

別記様式（第3条関係）

開催記録

名 称	町民懇談会
開催日時	平成 25 年 6 月 1 日 9 時から 11 時まで
開催場所	美里公民館
出席者	<p>【役場】 町長、鈴木まちづくり政策課長、佐々木教育次長、 渡部主任主査、鈴木主任主査</p> <p>【町民】 10 名</p>
議 題	<p>○公共施設整備検討について</p> <p>○第 3 次総合計画に向けたまちづくりについて</p>
資料の名称	<p>○公共施設整備検討に関する庁内検討報告</p> <p>○第 2 次総合計画ダイジェスト版</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p>《公共施設整備検討についての質疑》</p> <p>Q 複合文化施設は、下郷町や南会津町にはあるが、会津美里町にはない。会津若松市の風雅堂までとはいかなくても、なるべく早く建設すべき。</p> <p>A ご意見として承る。</p> <p>Q 公共施設の現状のなかで説明があったが、会津美里町有の公共施設はこれだけではないはず。現状の公共施設のストックマネジメントはどうなっているのか？フルセット主義による複合文化施設の建設は、時代錯誤と感じられる？</p> <p>A スtockマネジメントの必要性は認識している。高田庁舎と美里公民館は、耐震診断の結果から早急な方針決定が必要と判断し、先行的に検討している。</p> <p>Q 公民館の利用率や利用状況、一人当たりの利用率などを把握するとともに、今後の人口構成や財政状況を踏まえたうえで検討してほしい。部分的な検討ではなく、マスタープランを示して全体的な議論が必要ではないか。</p> <p>A 今回の懇談会での皆様のご意見等を踏まえ十分な検討をしていく。仮に建設する方針となれば、改めて具体的な内容について町民参加手続きを実施していく。</p>	

Q 合併時に分庁舎方式としているが、その時点で高田庁舎についてどのような認識だったのか？

A 合併時には、施設の老朽化は認識していたが、健全財政となるまでは現在の高田庁舎で我慢していこうとのことだった。東日本大震災を契機に耐震性の問題から検討の必要性がでてきた。

Q 検討するのは、合併特例債が使えるからなのか？

A 建設計画の変更により合併特例債の活用も可能ではあるが、震災を契機とした、防災拠点としての観点からの必要性により、検討することとなった。

Q 合併時に分庁舎となったのは仕方のないことと思うが、約10年の間にいろいろ課題が明らかになった今、分庁舎方式の検討はいかがなものか。本郷・新鶴地域からの不満はありとおもうが、本郷・新鶴地域の住民サービスに配慮したうえで、課題を踏まえた総合庁舎方式が望ましいと考える。ただし、財政運営については十分な配慮を望む。

A ご意見として承る

Q 耐震・老朽化を一つの契機と考え、一番いい方法の検討が必要だろう。やはり総合庁舎に向けた検討が必要と考えるが、本郷・新鶴地域に配慮して検討すべき。

A ご意見として承る。

Q 複合文化施設・役場庁舎を一つにまとめて建設はできないのか？

A 機能共有は可能と考える。具体的な建設にあたっては、町民の意見をききながら、詳細な検討をしていくことになると思う。

《第3次総合計画策定に向けたまちづくりについての質疑》

Q 4ページの行政評価のサイクルについては、評価結果について町ホームページで確認しているが、PDCAがうまく回っていないと考えている。内部評価しかしていない。指標も低く設定されているように感じる。外部評価を実施する必要があるのではないか？

A 現在、内部評価を実施しているが、まずは評価精度をあげていくことが重要と認識している。精度が上がってくれば、外部評価の導入についても考えていきたいが、現段階ですぐに導入できる状況ではない。

Q 現在の第2次総合計画は27項目あり、重点項目が6項目となっているが、特色のあるまちづくりに力を入れてほしい。また、参道整備など建設課、商工観光課が別々に実施しており、一つの課が音頭をとるなど、まとまりのある行政となってほしい。

A ご意見として承る。

Q 合併してまもなく10周年となるが、多くの町民が参加できるような記念行事をお願いしたい。

A 検討する。

Q 会津美里町は平成 18 年度から公共経営の考え方を導入していると思うが、職員への経営観念の浸透具合はどうなっているのか？行政評価の PDCA サイクルを回していくことが重要と考える。

A 町長が中心となり、民間の経営感覚を導入しコスト意識をもって行っているが、まだまだ不十分である。職員のスキルアップを図っていく。

《その他》

Q 門前町通りの大型バスの利用率はどうなっているのか。年間 10 台以下ではないのか？もともとの駐車場が近いため、門前町の駐車場から歩いて神社へは行かないだろう。

A 少ないということは認識している。駐車場の有効利活用について検討していく。